

令和8年度第3回福岡県犯罪被害者支援協議会専門委員会議 議事要旨

1 日時

令和8年8月31日（月）14時00分～15時30分

2 場所

福岡県庁会議室 対面及びオンライン開催

3 議事概要

(1) 犯罪被害者等支援に関する県民アンケート調査結果について

事務局からアンケート結果概要を説明。前回に比べて回答数が倍増し、特に10代以下の回答が増加した。過去の調査との比較では、全体的な傾向に大きな変化はない。

委員からの主な意見は以下のとおり。

- 「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」「性暴力被害者支援センター・ふくおか」の認知度が低下している。どこに相談していいのか具体的に分からないといったことはないか。

(2) 第3次福岡県犯罪被害者等支援計画に向けての提言（案）について

委員からの主な意見は以下のとおり。

- 「性暴力被害者支援センター・ふくおか」で実施している一時避難場所（ホテル等）の提供については利用実績がなく数年経過している。センター支援後の日常生活支援という観点から女性相談支援センターなどの関係部署との連携した支援が必要ではないか。
- 「性暴力被害者支援センター・ふくおか」の認知度低下が懸念される中、性暴力対策アドバイザー派遣事業での小中高校への周知に加え、大学生への周知の強化が必要ではないか。

その他、見舞金制度について、親族間犯罪における支給要件の緩和についての意見が出された。